

## 非常時の備蓄品を準備しています

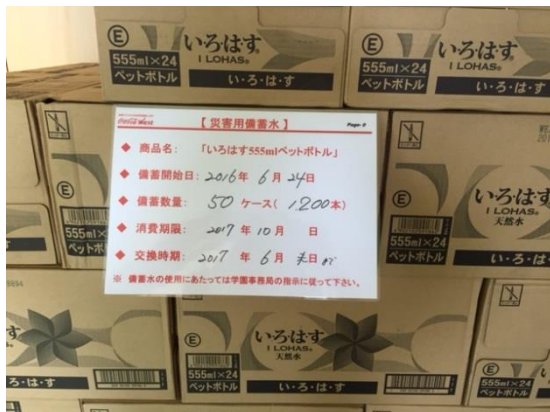
阪神淡路大地震、東日本大地震、そして先般の熊本大分地震と、地震の被害が続いています。そして、南海トラフ地震の可能性と準備についても、各方面から注意が喚起されています。

本学園では、1,700名を超える中高生、200名近い教職員が、非常時に学校で過ごせるような備蓄品の準備を進めています。まずは水の確保をと言うことで、学校と桜俊館（学生寮）に設置してある自動販売機の業者をお願いして、ペットボトルの提供をして頂く事になりました。6月24日（金）には、コカ・コーラウエスト（株）様より「いろはす（555ml）」1,200本をご提供頂き、さくらアリーナ3階に保管することになりました。今後、高原ミネラル様、農協果汁様からもご提供頂くことになっており、高校棟6階、中学棟3階、桜俊館、全て合わせて4,000本近くを備蓄する事になります。

また、中高の生徒会予算では文化祭や学校行事でも使える発電機・拡声器等も準備予定です。今後は、食料品、簡易トイレ、照明器具、エレベーター内設置の緊急備品等も順次準備する予定です。

本学園は、住吉地区の避難場所にもなっており、住吉センターには備蓄品の準備がしてあります。今後とも、行政と協力しながら、学園の生徒、地域の方々の安全に備えます。

## コカ・コーラウエストから提供頂いた備蓄水



購入予定の発電機



住吉センター設置の防災倉庫